

神楽岡小学校の子供たちの学力を高めるために

～ 令和8年度 全国学力・学習状況調査の結果から ～

4月23日に実施しました全国学力・学習状況調査の結果について、本校6年生全体の傾向について御報告いたします。

7月末に配付しました個人票と併せて、御家庭での学習の参考資料として御活用いただければ幸いです。

I. 教科に関する調査の結果

(1) 国語

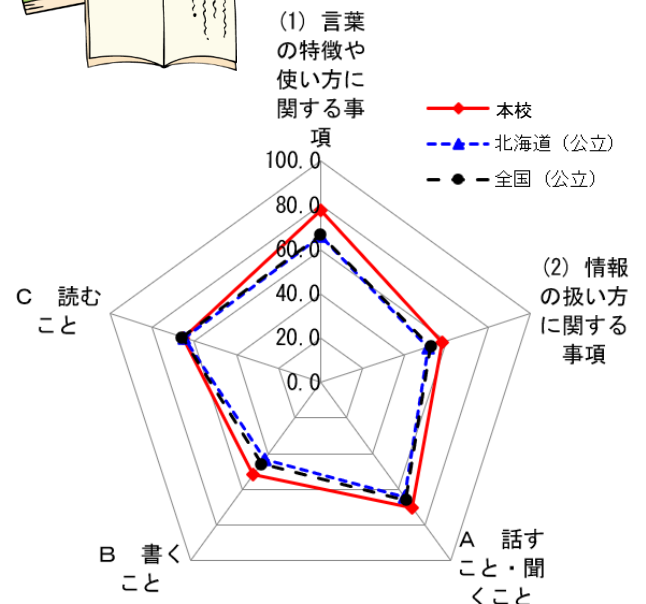
全体の平均正答率は、全道・全国を上回る結果となりました。各領域の設問で全道・全国を上回りましたが、「読むこと」では、全国平均をやや下回りました。

【ここがよくできていた】

- ①文章を読んで考えたことを自分の経験と結び付けてまとめて書く。
- ②話や文章の種類とその特徴について理解する。
- ③学年別漢字配当表に示されている漢字を文の中で正しく使う。

【ここが課題】

- ①目的に応じて、必要な情報を文章の中から見付ける。
- ②筋道の通った文章となるように、文章全体の構成や展開を考える。
- ③引用して、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫する。



(2) 算数

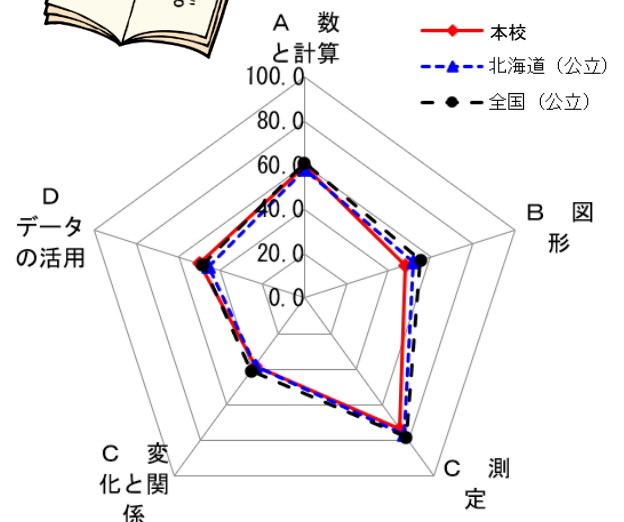
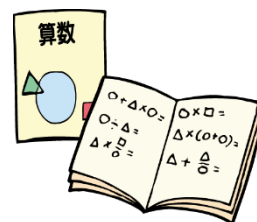
全体の平均正答率は、全道を上回りましたが、全国は下回る結果となりました。「データの活用」の領域で全道・全国の結果を上回りましたが、「数と計算」「図形」「測定」「変化と関係」の領域で全国平均を下回りました。

【ここがよくできていた】

- ①小数と整数の仕組みを理解し、条件に合う小数をつくる。
- ②帯グラフの特徴と使い方を理解し、およその割合を読み取る。
- ③単位分数の個数に着目し、数直線上の1を表す目盛りを捉える。

【ここが課題】

- ①立方体の体積を求める式を書く。
- ②百分率で表された割合と比較量から、基準量を求める。
- ③整数と小数の減法の計算をする。



2. 児童質問調査の結果 ※◎印は、全道・全国比で肯定的な回答が多かった。▲は、全道・全国比で肯定的な回答が少なかった。

〈本校の子供たちの肯定率が高かった質問（学年全体の肯定率95%以上）〉

【自分や他者に関わること】

- ・ いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか。
- ◎ 先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか。
- ・ 人の役に立つ人間になりたいと思いますか。
- ・ 普段の生活の中で、幸せな気持ちになることはどれくらいありますか。
- ・ 人が困っているときは、進んで助けていますか。

【学習に関わること】

- ◎ 算数の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか。
- ◎ 国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか。
- ・ 授業や学校生活では、友達や周りの人の考えを大切に、お互いに協力しながら課題の解決に取り組んでいますか。
- ◎ あなたの学級では、学級生活をよくするために学級会で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法を決めていますか。
- ◎ 総合的な学習の時間では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいますか。



〈本校の子供たちの肯定率が低かった質問（学年全体の肯定率75%以下）〉

【自分や他者に関わること】

- ・ 困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか。
- ・ 新聞を読んでいますか。（ほぼ毎日読んでいる」「週に1～3回程度読んでいる」を肯定と捉えて）

【学習に関わること】

- ▲ 将来、積極的に英語を使うような生活をしたたり職業に就いたりしたいですか。
- ▲ これまで学校の授業以外で、英語を使う機会（英会話・メール等）がありましたか。
- ・ 算数の勉強は好きですか。
- ・ 算数の勉強は得意ですか。
- ・ 英語の勉強は得意ですか。



3. 今後に向けて

学校で取り組みます

【学習習慣・生活習慣について】

- ☐ 家庭学習や読書活動の推奨。
- ☐ 生活・学習チェックシート等を活用した啓発。
- ☐ 情報通信機器やSNS、各種メディアとの適切な関わり方の指導。

【授業改善】

- ☐ 国語では、目的や内容に応じて複数の情報を関連付けながら読む活動や、本文中の叙述を根拠として考えをまとめたり説明したりするなど、読んだ内容を根拠に考えを深め、表現する学習の充実。
- ☐ 算数では、既習事項の振り返りや反復練習を計画的に行うとともに、図や具体物、ICT教材等を活用し、児童が意味を理解しながら基礎・基本を身に付けることができる学習の充実。

今後も子供たちの良いところを伸ばし、
楽しく学ぶことができる学校づくり、
授業づくりに努めてまいります。

御家庭で取り組んでみましょう

【望ましい学習習慣の定着に向けて】

- ☐ 学年のめやす『学年×10分+10分』を意識して、毎日の家庭学習に取り組みましょう。
- ☐ 読書を楽しむ時間を設けて、語彙を増やしたり、想像力を広げたりしましょう。
- ☐ 御家庭で新聞をとっている場合は、お子さんの興味・関心に合わせて記事を読んでみましょう。

【望ましい生活習慣の定着に向けて】

- ☐ 決まった時間に寝る・起きるなど、生活リズムを整え、活力ある生活を送ることができるようになりましょう。
- ☐ 情報通信機器の使用時間等の約束を親子で決めましょう。特に、SNSとの適切な関わり方についてよく話し合いましょう。

お子さんとのコミュニケーションを大切に、
家庭での学習・生活について、
一緒に考えましょう。